

2022年3月期第2四半期決算説明会 主な質疑応答（要旨）

Q1 2022年3月期上期の業績について、営業収益・営業利益ともに、前回予想から上回った要因および、前期上期との比較における評価を教えてください。

- 営業収益は、成長が加速する EC 領域への対応により荷物の取扱数量が増加したことや、法人顧客の物流最適化に注力したことなどにより、前回予想を上回りました。
- 利益面では、EAZY CREW の展開と宅急便ネットワークの最適化に取り組んだことにより、第2四半期は、集配委託費を中心に下払経費の適正化が進展しました。結果として、営業費用を営業収益の伸び以下に抑制することができたため、営業利益は前回予想を上回りました。
- 前期上期は、新型コロナウイルス感染症の拡大により需要が急拡大する中、構造改革の初期的段階にあったため、既存の経営資源を主軸として、拡大した需要に対応しましたが、在宅率の上昇による生産性の改善などもあり、高い利益水準となりました。
- 今期上期は、成長が続く EC 領域をはじめとするお客様の需要に対応しながら、新しい「EC 物流ネットワーク」構築などの戦略を推進しています。現在は構造改革を進めている過渡期であり、初期的な費用は増加していますが、持続的な成長に向けて、中期経営計画で定めた戦略を推進していきます。

Q2 今期の予想について、前回予想から営業利益額を据え置いた理由を教えてください。

- 取扱数量増加に伴う備車費の増加や燃料価格の上昇に加え、「EC 物流ネットワーク」の構築など、構造改革のための費用の増加を見込んでいたことなどにより、前回予想を据え置きました。

Q3 今期の設備投資の予想を、前回予想から400億円引き下げた要因を教えてください。

- 中期経営計画「One ヤマト 2023」に基づく戦略展開は概ね計画通り進捗しています。「EC 物流ネットワーク」の構築において、外部パートナーとの連携を進める過程で、自社の拠点や設備への投資を費用化するなど、投資の検討段階で変更したケースの他、外的要因などにより、実施時期が後ろにずれているケースもあります。

以 上